

下仁田高校 「ぐんまコミュニティー・ハイスクール」の指定について(継続)

～ 地域に親しまれる高校を目指した、「ふれあいと信頼」の学校づくり ～

群馬県教育委員会では、富岡・甘楽地区県立高等学校再編整備計画に基づき、平成27年度から県立下仁田高等学校で実施してきた「高等学校の地域拠点化等に関する研究（「ぐんまコミュニティー・ハイスクール」）」事業を継続実施し、「ふれあいと信頼」の学校づくりを一層推進します。

[事業の概要]

1 研究テーマ

(1) 地域から信頼される高校教育に関する研究

ア 規律ある充実した高校生活を過ごすための工夫

きめ細かな生徒指導と教育相談活動の充実、1人1台PCを活用した個別最適な学びの実現、資格取得の推進、部活動の活性化

イ 地域への貢献、地域との交流

「荒船風穴プロジェクト」の推進、通学路や駅頭の清掃活動、地域ボランティア、地域伝統文化の継承活動



荒船風穴観光ガイド



富岡製糸場清掃

(2) 地域の教育力を生かした高校教育の推進に関する研究

ア 地域の教育機関等との連携

科目「課題研究」の開講、地域機関と連携した地域学習や体験活動の実施

イ 地域と連携したキャリア教育の推進

地域を担う人材育成事業の推進、地域の行政機関や産業界等と連携したインターンシップの実施



課題研究発表会

(3) 学校施設の地域開放と教育力の地域への発信に関する研究

ア 学校施設の地域への開放

地域の文化・スポーツ施設として、図書館、トレーニング室等の一般開放

イ 教育力の地域への発信

学校行事や学習・運動指導の支援、読み聞かせ活動、アンケート調査の分析を基にした地域活性化についての提案と地域コミュニティへの参加（新規）

2 指定期間

原則として2年間としますが、事業継続の必要性が認められる場合には、2年を単位に延長します。あわせて、研究の成果と課題を踏まえ、2年ごとに内容の見直し等を行います。

3 研究指定校

群馬県立下仁田高等学校を、引き続き「ぐんまコミュニティー・ハイスクール」に指定します。